

平成21年7月28日 開会
平成21年7月28日 閉会
(平成21年第2回臨時会)

南丹市議会会議録

南丹市議会事務局

南丹市告示第374号

平成21年第2回南丹市議会臨時会を次のとおり招集する。

平成21年7月21日

南丹市長 佐々木 稔納

記

1. 期 日 平成21年7月28日
2. 場 所 南丹市議会議場
3. 付議事件
 - (1) 平成21年度南丹市一般会計補正予算(第2号)
 - (2) 平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)
 - (3) 平成21年度南丹市上水道事業会計補正予算(第1号)
 - (4) 固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて

○開会日に応招した議員

仲 絹 枝	大 面 一 三	高 野 美 好
森 為 次	川 勝 眞 一	末 武 徹
橋 本 尊 文	中 川 幸 朗	小 中 昭
川 勝 儀 昭	藤 井 日 出 夫	矢 野 康 弘
森 嘉 三	仲 村 学	外 田 誠
中 井 榮 樹	面 村 則 夫	井 尻 治
村 田 憲 一	松 尾 武 治	高 橋 芳 治
八 木 眞	村 田 正 夫	谷 義 治
吉 田 繁 治		

○応招しなかった議員

な し

平成21年第2回南丹市議会臨時会会議録

平成21年7月28日（火曜日）

議事日程（第1号）

平成21年7月28日 午前10時開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定について
日程第3 議案第98号から議案第100号まで（提案理由説明～表決）
日程第4 議案第101号（提案理由説明～表決）
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
日程第2 会期の決定について
日程第3 議案第98号 平成21年度南丹市一般会計補正予算(第2号) (市長提出)
議案第99号 平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) (市長提出)
議案第100号 平成21年度南丹市上水道事業会計補正予算(第1号) (市長提出)
日程第4 議案第101号 固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて (市長提出)
-

出席議員（25名）

- | | | |
|-------------|-------------|-------------|
| 1番 仲 絹 枝 | 2番 大 面 一 三 | 3番 高 野 美 好 |
| 4番 森 鳥 次 | 5番 川 勝 眞 一 | 6番 末 武 徹 |
| 7番 橋 本 尊 文 | 9番 小 中 昭 | 11番 川 勝 儀 昭 |
| 12番 藤 井 日出夫 | 13番 矢 野 康 弘 | 14番 森 嘉 三 |
| 15番 仲 村 学 | 16番 外 田 誠 | 17番 中 井 榮 樹 |
| 18番 西 村 則 夫 | 19番 井 尻 治 | 20番 村 田 憲 一 |
| 21番 松 尾 武 治 | 22番 高 橋 芳 治 | 23番 八 木 眞 |
| 24番 村 田 正 夫 | 25番 谷 義 治 | 26番 吉 田 繁 治 |
-

欠席議員（1名）

- 8番 中 川 幸 朗
-

事務局出席職員職氏名

事務局長	勝山秀良	局長補佐	森雅克
主任	西田紀子	主任	安木裕一郎

説明のため出席した者の職氏名

市長	佐々木稔納	副市長	岸上吉治
教育長	牧野修	参与	國府正典
参与	浅野敏昭	参与	中島三夫
総合政策担当部長 兼総合政策室長	大野光博	総務部長	松田清孝
企画管理部長	上原文和	市民部長	西村良平
福祉部長 兼福祉事務所長	永塚則昭	農林商工部長	神田衛
土木建築部長	山内明	上下水道部長	井上修男
教育次長	東野裕和	会計管理者	小寺貞明

午前10時00分開会

○議長（吉田 繁治君） 皆さん、おはようございます。

ご参集、ご苦勞さんでございます。

ただいまの出席議員は24名であります。

これより、平成21年第2回南丹市議会臨時会を開会いたします。

定足数に達しておりますので、これよりただちに本日の会議を開きます。

日程に入るに先立って、ご報告いたします。

中川幸朗議員より、欠席の旨、届け出がありましたので、ご報告いたします。

次に、本臨時会における理事者出席要求につきましては、お手元配布の文書のとおり要求しておきましたので、ご覧おき願います。

以上で報告を終わります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（吉田 繁治君） これより日程に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、9番、小中昭議員、23番、八木眞議員を指名いたします。

よろしく願います。

日程第2 会期の決定について

○議長（吉田 繁治君） 日程第2「会期の決定について」を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田 繁治君） ご異議なしと認めて、さよう決めます。

日程第3 議案第98号から議案第100号まで

○議長（吉田 繁治君） 次に、日程第3「議案第98号から議案第100号まで」を一括して、議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） おはようございます。本日ここに、平成21年第2回南丹市議会臨時会を招集させていただきましたところ、議員の皆様方にはご出席をいただき、厚く御礼を申し上げます。

まず、議案説明の前に私の所信の一端を述べさせていただきたいと思います。深刻度を増す経済危機の中で、国はその危機克服のため、平成20年8月に決定された緊急総合対策の中で、地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金が創設され、続いて、10月に決定された生活対策の中で、景気後退化での住民への生活支援を目的とした定額給付金や地域の活性化に資するインフラ整備を目的とした地域活性化・生活対策臨時交付金が創設されました。さらには、本年4月に決定された経済危機対策の中で、地方への配慮として地域活性化・経済危機対策臨時交付金が創設されました。今回の経済危機対策におきましては、地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現、その他将来に向けた地域の実情に応じた、きめ細やかな事業を積極的に推進できるよう、国の第1次補正予算において、地域活性化・経済危機対策臨時交付金に1兆円が予算化されました。この交付金の限度額は、財政状況や過疎地域等に一定の配慮がされ、南丹市へは7億円余りが交付される予定であります。ご承知のように、今回行われた国の補正予算の財源には、財政投融资特別会計の積立金が活用されたほか、約10兆8,000億円もの国債が追加発行されていることから、来年度以降の予算編成も十分見据えた上で対応しなければならないという危機感ももっておりましてございます。こうした中で、大変厳しい財政状況ですが、南丹市としては市民の暮らしと安全を守り、いち早く経済危機対策への対応を図るため、活用の方向性を検討いたしてまいりました。そして、その方向性としては、市民ニーズに応えることを基本に、地域経済の活性化が図られることを目指し、平成20年8月から始まった国の経済対策に対して、引き続き三つの方向性で活用していきたいと考えております。その一つ目の方向性としましては、市民生

活の安心、安全の確保であります。市民の日常生活に関わる外出支援サービスなどの高齢者対策、障がい（児）者対策、消防防災資機材等の充実、そして、簡易水道、上水道の老朽管の更新などに取り組みます。二つ目の方向性といたしましては、公共事業によります地域活性化です。地域、団体などからの要望を踏まえた道路整備、河川改修などの生活基盤の整備、そして、多くの市民の皆様方が利用される公共施設の改修などに積極的に取り組みます。三つ目の方向性といたしましては、地域底力の活用であります。今年度の施政方針でも述べましたように、地域の元気力をつける意味で生産団体への支援などを通じて、地域の活性化を目指してまいります。そして、今回の交付金では、この三つの方向性に加え、四つ目として、新たに未来へつながる投資を打ち出しております。南丹市のこれからのまちづくりを進めていく上で、欠くことのできない鉄道を活かしたまちづくりを大きな目標と掲げ、来年春に完成予定の山陰本線京都園部間複線化を契機に、駅舎を含めたJR八木駅周辺の一体的な整備計画について調査に入りたいと考えております。この調査を終えた段階では、まちづくりの起爆材として、また、新たな南丹市の玄関、顔づくりとしての八木駅舎等の整備を進めていく所存であります。もう一つは、未来を担う子どもたちへの投資、学びを育む事業として、デジタルテレビ機能付き電子黒板の小学校、中学校への配備、また、子ども安心緊急時メール等配信システムの構築など、学校環境の整備を進めてまいります。いずれにいたしましても、こうした取り組みを通じて地域雇用の確保、また、地域経済の発展に少しでも貢献できるよう努力してまいりたいと考えております。また、事業の実施にあたりましては、市内業者の受注機会が増加するよう努めてまいる所存でありますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

それでは、ただいま上程いただきました議案第98号から議案第100号の議決を求める件について、一括してご説明を申し上げます。

まず、議案第98号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第2号）につきましましては、歳入歳出それぞれ9億6,779万8,000円を追加し、歳入歳出予算総額を221億1,740万3,000円にしようとするものでございます。今回の補正につきましましては、早急に対応しなければならない地域活性化・経済危機対策事業や緊急雇用創出事業などを中心に計上いたしております。主な内容につきましましては、予算に関する説明書に沿って、歳出からご説明を申し上げます。

総務費では、和泉振興ゾーン整備事業や地域活性化・経済危機対策事業の緊急時携帯メール等発信システム構築業務、山陰本線八木駅等整備計画調査業務、八木支所屋上防水工事費、徴税費では、今般の経済不況に関連した法人市民税の過年度税還付金などに1億2,625万4,000円を計上いたしております。

民生費におきましては、地域活性化・経済危機対策事業の外出支援サービス事業車両購入補助や各支所にオストメイト用トイレの設置を行う障害者用設備整備事業などに2,859万6,000円を計上いたしております。

衛生費におきましては、各種検診事業や地域活性化・経済危機対策事業の簡易水道事業特別会計及び上水道事業会計への繰出金、新型インフルエンザ対策事業、診療所施設整備充実事業などに8,880万9,000円を計上しております。

労働費におきましては、緊急雇用創出事業として、西の鯖街道整備事業、農業委員会農家台帳整備事業及び中心市街地にぎわい創出事業などに1,181万円を計上いたしております。

農林水産業費では、地域活性化・経済危機対策事業の農業用省エネ機械導入に伴う南丹市のがんばる農家緊急支援事業費や水産加工施設整備事業に754万3,000円を計上いたしております。

土木費では、地域活性化・経済危機対策事業の道路新設改良事業、道路橋りょう維持管理事業、河川改修維持事業及び都市計画公園事業、園部駅西口整備事業などに3億4,315万円を計上いたしております。

消防費におきましては、地域活性化・経済危機対策事業の消防資機材整備事業や消防水利整備事業に1億1,650万円を計上いたしております。

教育費におきましては、教育指導要領改正に伴う小・中学校の理科教育設備整備事業、地域活性化・経済危機対策事業の小・中学校を対象とする学校情報通信技術環境整備事業、幼稚園の通園バス購入費、社会教育施設や社会体育施設の改修事業、給食備品の更新などに2億4,513万6,000円を計上いたしております。

次に、これら歳出を賄います歳入につきましては、主な財源のご説明を申し上げます。

地方交付税では、普通交付税1億7,953万9,000円を計上しております。

国庫支出金では、総務費の地域活性化・経済危機対策臨時交付金、衛生費の疾病予防対策事業費補助金、土木費のまちづくり交付金及び教育費の小学校費、中学校費の学校情報通信技術環境整備事業費補助金や理科教育設備費等補助金で7億7,563万3,000円を計上いたしております。

府支出金では、労働費府補助金の緊急雇用創出事業補助金1,180万円を計上しております。

財産収入では、土地建物貸付収入及び土地建物売払収入に82万6,000円を計上しております。

以上が、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第2号）の主な内容であります。

次に、議案第99号、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）は、既定の歳入歳出予算総額に4,200万円を追加し、歳入歳出予算総額を7億7,700万円にしようとするものでございます。

主な内容といたしましては、歳出で、施設管理費で地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業による老朽管更新事業により4,350万円の増額、基金費で簡易水道事業基金積立金150万円の減額をいたしております。

歳入では、地域活性化・経済危機対策臨時交付金として、一般会計繰入金4,200

万円の増額をいたしております。

以上が、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）の概要であります。

次に、議案第100号、平成21年度南丹市上水道事業会計補正予算（第1号）は、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業による老朽管更新事業により、既定の予算総額を4条収入2,557万円の増額、4条支出3,100万円の増額とするものであります。これにより既定の支出予算総額を3,100万円増額し、支出予算総額を7億6,718万円とするものでございます。

以上が、平成21年度南丹市上水道事業会計補正予算（第1号）の概要であります。

以上をもちまして、一般会計及び簡易水道事業特別会計並びに上水道事業会計補正予算の主な内容とさせていただきます。

何とぞご審議をいただき、ご可決決定いただきますようお願いを申し上げます。

○議長（吉田 繁治君） 以上、提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑の通告に基づき、発言を許します。

9番、小中昭議員。

○議員（小中 昭君） 皆さん、おはようございます。議席番号9番、小中昭でございます。会派を代表いたしまして、ただいま上程されました議案第98号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第2号）について、お伺いをいたします。

各常任委員会に付託されますので、詳細につきましては、それぞれの委員会で審議がされますので、総論についてお伺いいたします。

今の提案理由の説明にもございましたが、今回の臨時議会に上程されました21年度7月、一般会計補正予算の主な財源は、国が地方自治体へ、約1兆円の地域活性化・経済危機対策臨時交付金として交付され、南丹市におきましては、交付金7億411万円でございます。国は、「地方公共団体において、地球温暖化対策、少子高齢化への対応、安全・安心の実現、その他将来に向けた地域の実情に応じる、きめ細やかな事業を積極的に実施できるよう交付する。」とございます。提案理由の説明の中で、市長のお考えはある程度、理解いたしました。今回の臨時交付金の執行について、基本的な市長のお考えをお伺いいたします。

本市では、長引く不況の下、1次産業の農林業はもちろんのこと、建築、建設業をはじめ商工業など、大変厳しい状況が続いております。今回の交付金を、特に地域活性化や経済危機対策として、実効性ある事業に執行されようとするのか、以下、何点かお伺いいたします。

一つ目に、具体的事業について、市内業者への発注の基本的なお考えをお伺いいたします。

これは、去る6月議会での一般質問で、南風会の同僚議員が市内業者への発注につい

ての質問もございましたが、先程の提案理由の説明の中での所信の中で、市内業者への発注機会が増加するよう努めるとございました。予算規模で何%ぐらいを予定されているのか、お伺いいたします。

2番目に、各地区や各団体の要望をどう位置づけたのか、お伺いいたします。これも先程の提案理由の説明の中で、市民ニーズに応えることを基本に、地域経済の活性化が図られることを目指し、とありましたが、これも予算規模で何%ぐらいあるのか、お示しください。

3番目に、市長就任4年目を迎え、今までの総括の上に立って、政治判断をされた事業として何を予算計上されたのか、お伺いいたします。

最後に4点目として、私ども南風会が今日まで幾度となく、いくつかの提言をしてまいりましたが、それをどう位置づけられたのか、お伺いをいたします。

以上、これらについて、地域活性化・経済危機対策臨時交付金について、基本的なお考えと数値で何%か、委員会付託される前にお伺いをいたします。

○議長（吉田 繁治君） 答弁を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） それでは、小中議員のご質問にお答えをいたします。

まず、この地域活性化・経済危機対策臨時交付金の活用につきまして、当然ただいまのご質問の中にごございましたように、地域の大変厳しい経済状況、これを少しでも回復させるための手段として、効果的・効率的に使うというような、先程の所信の中でも述べさせていただいたとおりでございます。こういった中で、当然、具体的な事業の執行に対しましては、市内業者の皆様方に仕事がまわるような努力をしていきたい、このように思っております。ただ、具体的なパーセントにつきましては、これから様々な設計等をする中での構築をしていくものでございますので、現時点で何%というふうな明確な答えができるものではないというふうに考えております。できる限り、そういった考え方もって対応をしていきたい、このように考えておるところでございます。

次に、各地域・団体から、これにつきましては大変多くのご要望を今日までお寄せいただいております。こういった中で様々な検討を加え、また、その優先順位につきましても担当部署におきまして、十分に精査する中で緊急性の高いものから、まず取り上げていかなければならない、これが一つの考え方でございます。これをいかに位置づけるかという中で、今回の予算措置に苦慮したところでございますけれども、まず、この緊急性、そして、要望のいただいた中で、十分精査する中で採択をしていったものでございますので、ご理解を賜りたいと思います。

また、今日までのそれぞれの施策の中で、総括的に政治判断をしたというふうなことでございますけれども、先程の所信の中でも述べさせていただきましたように、四つの方向性を定める中では、それぞれ市民生活の安心・安全の確保、また公共事業による地域活性化、そして、地域の元気力をつけると。また、この三つに加えまして、未来につ

ながる投資という中で、山陰本線の八木駅周辺の一体的な整備計画、これは旧町時代からも懸案というふうになっておりました。こういうふうなことで、まず、そういった体制、整備計画について調査に入りたいと、こういうのが、ご指摘の中では、そういうふうな部分に入るのではないかというふうを考えておるところでございます。

また、南風会さんのほうから、いくつかのご提言をいただいてまいりました。ただ、こういった中で、私どもも十分にそのご提言、また、市民の皆様方からのご意見や、また、ご要望も十分強く受け止めておる、もちろん南風会の皆さん方からのご提言も十分精査する中で、私どもも強く受け止めておるところでございます。また、そういった中で、いわゆる制度的なもの、こういうふうなことにつきましては、なかなか年度途中において執行するというのは大変厳しい状況もあります。特に子育て関係につきましては、様々なご提言を賜っておるのは十分承知しておりますし、こういった中で、今、今年度の当初におきましても組み入れたもの、また、子育て支援課という形の中で新しく組織的にも確立した中で、今、検討を進めていっておるもの、それぞれあるわけでございます。十分そのご提言も踏まえながら、様々な機会に施策を充実させていきたい、このように考えておるところでございます。

いずれにいたしましても、今回のそれぞれの施策につきましては、地域活性化・経済対策臨時交付金という趣旨に沿いまして、できる限り、この目的を達成できるように効果的、そして、効率的な執行に努めてまいる所存でございます。

どうぞ、ご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○議長（吉田 繁治君） 答弁が終わりました。

小中議員。

○議員（小中 昭君） 1番目の市内業者の発注の件ですけど、何%ぐらいを予定されているのかということでございますので、今ではわからないということでございますけれども、ものによりましてはですね、一括発注するじゃなしに、分割して発注することによって、市内業者でもできるような事業も何点か、いろんな部分であろうかと思っておりますので、そういったことも工夫を凝らしながらですね、やっぱり市内業者に発注できるような形、これが、いわゆる経済危機の部分にもつながってこようかと思っておりますので、そういった点で考慮をしていただきたい。それも原課のほうで考慮していただいて、入札発注をしていただきたいなど、こんなふうに思っております。

ほかの点につきましては、市長のお考えも確認できましたので、以上で。今の発注の件につきましてだけ、要望しておきます。

○議長（吉田 繁治君） 答弁を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） 市内の事業者の皆さん方に、当然、市の事業でございますので、これは今日までもでき得る限り、そういった形の中で取り組んできた所存でございますし、また、特に今回の交付金事業につきましては、当然そのような趣旨で取り組ま

なければならないというように考えております。こういった中での、当然、入札という形になるわけでございますので、そういった中では、ただいま賜りましたご意見も十分尊重しながら、考えていかなければならないというふうに考えておるところでございますので、ご理解を賜りますよう、よろしく申し上げます。

○議長（吉田 繁治君） ほかに質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田 繁治君） ないようでございますので、質疑を終結いたします。

ただいま、議題となっております議案第98号から議案第100号までにつきましては、お手元配布の議案付託表（その1）のとおり、所管の常任委員会に付託をいたします。

ここで暫時休憩をいたします。

休憩中に各常任委員会を開催をお願いしたいと思います。総務常任委員会は全協室で、産業建設常任委員会は2階第1会議室、厚生常任委員会は2階の第2会議室でそれぞれお願いいたします。

午前10時24分休憩

午後2時10分再開

○議長（吉田 繁治君） それでは休憩を解き、休憩前に引き続き、会議を続けます。

これより、各委員長の審査報告を求めます。

まず、面村総務常任委員長。

○総務常任委員長（面村 則夫君） それでは、総務常任委員会に付託されました議案1件につきまして、慎重に審査を行ったところでございます。ここに審査の状況と結果の報告をいたします。

議案第98号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第2号）についてであります。各部長、次長より詳細説明を受け、質疑に入りました。今回の経済危機対策臨時交付金充当事業の選定基準、緊急時メール等配信システム、八木駅舎調査委託料、消防ポンプ車等の配置、デジタルテレビ機能付き電子黒板などの質疑を行い、教育施設の整備計画や今回の補正が地域の活性化につながる執行を期待するとの意見があり、審査の結果、賛成全員で可決をいたしました。

以上、今臨時会において、総務常任委員会に付託されました議案の審査並びに審査状況の結果の報告といたします。

以上でございます。

○議長（吉田 繁治君） 続いて、中井産業建設常任委員長。

○産業建設常任委員長（中井 榮樹君） それでは、産業建設常任委員会に付託をされました3議案につきまして、審査の経過と結果につきましてご報告を申し上げます。

本件につきましては、産業建設常任委員会を開催いたし、各部課長より詳細な説明を

受けたのち、慎重に審査を行ったところでございます。

まず、議案第98号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第2号）についてであります。主な内容といたしましては、土木費で地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業として道路新設改良事業8路線、1億9,340万円を追加するものであり、資料請求をいたしまして、箇所付け並びに金額等を確認したところであります。また、園部駅西口整備事業でタイルの舗装、改修とあるが、タイルが浮いている。施工上の問題はないかというような質疑がございました。答弁といたしましては、原因は定かではないのでございますが、タイルがめくれ上がっている状況であり、今まで職員が対応してきましたが、タイルの下に水が浸食している状態のため、これ以上は本格的な工事が必要であり、予算計上したとのことでありました。

質疑は終結し、討論もなく、採決の結果、議案第98号は賛成全員により可決すべきものと決しました。

次に、議案第99号、平成21年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）についてあります。

主な内容といたしましては、これも同じく地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業として、石綿管の更新に簡易水道事業特別会計繰出金4,200万円を追加するものであり、美山地域ハダ地区で500m、また、日吉中央地区で550mであり、それぞれの地区は、これで工事が完了となる、というような内容でございました。

討論もなく、採決の結果、議案第99号は賛成全員により、可決すべきものと決しました。

次に、議案第100号、平成21年度南丹市上水道事業会計補正予算（第1号）についてであります。

これも主な内容といたしましては、先程も申しましたように地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業として、老朽管の更新に上水道事業会計繰出金2,557万円を追加し、3,100万円の補正をしようとするものであり、園部の黒田地域で100mm管600m、また、八木の玉ノ井地域で150mm管を300m布設替え工事をするものでございます。

討論もなく、採決の結果、議案第100号は賛成全員で可決すべきものと決しました。

以上、誠に簡単な説明ではございますが、産業建設常任委員会委員長報告とさせていただきます。

○議長（吉田 繁治君） 続いて、松尾厚生常任委員長。

○厚生常任委員長（松尾 武治君） それでは、厚生常任委員会に付託されました議案の審査報告をいたします。

議案第98号、平成21年度南丹市一般会計補正予算（第2号）についての主な意見は、他に補助制度がある事業をなぜ今回の交付金事業に充てたのか。国の方針が地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応などになっているが、環境対策や少子高齢化対策へ

の充当が少ないのはなぜか。また、この交付金は市町村の実施計画を策定する地方公共団体に交付されるものであるが、委員会で計画書の提出を求めても、提出がありません。国の施策が基本として提出を求めている資料の提出を阻むことは、常任委員会を軽視することになる。

以上のような意見が出され、議案第98号、平成21年度南丹市一般会計補正予算(第2号)は、挙手全員で可決いたしました。

以上、今議会に提案されました議案の審査報告結果といたします。

○議長(吉田 繁治君) 以上で、各委員長の報告は終わりました。

これより質疑に入ります。

特に、質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田 繁治君) 質疑はないようですので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

特に、討論ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(吉田 繁治君) ないようですので、討論を終結いたします。

これより順次採決をいたします。

まず、議案第98号を起立により採決をいたします。

本案に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本案委員長の報告のとおり、決することに賛成者の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(吉田 繁治君) 起立全員であります。

よって、本案は委員長報告のとおり、可決されました。

次に、議案第99号を起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本案委員長報告のとおり、決することに賛成者の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(吉田 繁治君) 起立全員であります。

よって、本案は委員長報告のとおり、可決されました。

次に、議案第100号を起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本案委員長の報告のとおり、決することに賛成者の起立を求めます。

(起立全員)

○議長(吉田 繁治君) 起立全員であります。

よって、本案は委員長報告のとおり、可決されました。

日程第4 議案第101号

○議長（吉田 繁治君） 次に、日程第4「議案第101号」を議題といたします。

本案に対する提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

○市長（佐々木 稔納君） それでは、ただいま上程いただきました議案につきまして、ご説明を申し上げます。

議案第101号、固定資産評価員の選任につき同意を求めることについてであります。平成18年9月30日から南丹市固定資産評価員としてお世話になっておりました仲村脩氏が、本年6月30日をもって副市長を辞職されました。そういった中で、本年度は3年に一度の評価替えの年でもあり、また、税務行政を取り巻く環境が年々複雑、多様化してきていることから、従来と変わらず固定資産の適正な評価を行うため、固定資産評価員に副市長の岸上吉治氏を選任したいので、議会の同意を求めようとするものであります。

以上をもちまして、議案第101号にかかる提案理由の説明とさせていただきます。

何とぞご審議をいただき、可決決定賜りますよう、よろしく願いを申し上げます。

○議長（吉田 繁治君） 以上、提案理由の説明が終わりました。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております本件につきましては、人事に関するものでありますので、委員会付託及び質疑、討論を省略の上、ただちに採決に入りたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田 繁治君） 異議なしと認めます。

よって、委員会付託及び質疑、討論を省略の上、ただちに採決に入ることに決めます。

これより採決をいたします。

この採決は起立によって行います。

本案について、原案のとおり、同意することに賛成者の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（吉田 繁治君） 起立全員であります。

よって、本案については、原案のとおり、同意することに決しました。

○議長（吉田 繁治君） 以上をもちまして、本日の日程は、すべて終了いたしました。

今臨時会に付議されました事件は、すべて議了いたしました。

これにて、本日の会議を閉じ、平成21年第2回南丹市議会臨時会を閉会といたします。

大変ご苦労さんでした。

午後2時23分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

平成 年 月 日

南丹市議会議長 吉 田 繁 治

南丹市議会議員 小 中 昭

南丹市議会議員 八 木 眞